

## 78 アジサシ

(チドリ目)

*Sterna hirundo*

兵庫県ランク:要注目

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:注

環境省ランク:指定なし

### 種の概要

日本では旅鳥。兵庫県では主に4-5月と8-10月に見られる。海上、海岸、河口、広い河川、湖沼に生息する。主に魚類を採食する。



写真提供:松重和太

### 国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、男女群島、伊豆諸島、小笠原群島、南鳥島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、南大東島

### 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、伊丹市、豊岡市、加古川市、赤穂市、高砂市、(丹波市)、南あわじ市、淡路市、(加東市)、たつの市、稲美町、(新温泉町)



### 主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

### 県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

1960年代には瀬戸内の海岸近くで、1,000羽から5,000羽の大群が記録され、夏にも少数が見られた。その後、次第に減少し、近年では10-100羽程の群れが県南部で見られる程度である。県北部でも記録があるが少ない。

### 保護上の留意点

餌となる魚類の生育環境である藻場や干潟の保全および再生が重要。